

## 質保証 の観点

博士課程・修士課程の修了に関しては、**学位により質保証**がされているため、以下のような**基本的な観点のチェックのみ**にとどめる。

【基本的な観点の例】

- 適切な学位審査基準の設定
- 複数名での論文審査
- 適切な公開審査の実施
- 適切な最終承認プロセスの設定
- 公表事項（学位論文等）の確実な公表 など

## 各大学院が修了者に備えさせるべき能力

専門性に加え、

- ・最先端の知にアクセスする能力
- ・自ら課題を発見し設定する力
- ・自ら仮説を構築し、検証する力
- ・社会的・経済的価値を判断・創出する能力
- ・倫理観
- ・マネジメント能力
- ・高度な英語力を含むグローバル化に対応した優れたコミュニケーション能力 など

これらを備えさせるには

今後は、以下のような取り組みが重要であることから、これらの取り組みを進め、かつ、**学生の満足度が高く、また、研究を含め、社会において活躍している人材の輩出ができており、教育改善に関する内部質保証が確実に機能しているところを高く評価**する。

【重要な取り組みの例】

- 学生が海外経験を積めるようになっている
- 優秀な外国人留学生を受け入れている
- 企業・研究所等でのインターンシップ等学外での様々な経験を積めるようになっている
- 研究機関・企業等からの教員の受入れを行っている
- コースワークが充実している
- メンターによるキャリアサポートが充実している
- 学生の修了後の状況を把握している など

## 質向上 の観点